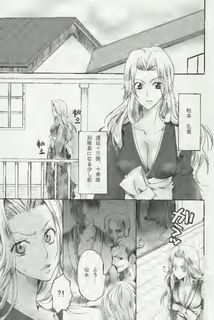

黒蝶乱舞
KOKUCHO


松本　乱菊
護廷十三隊、十番隊副隊長になる少し前ー
ガラッ
よう・・松本・・
?!



こっちに来いっ
ちょっ…
なっ やめっ！
お――やっぱでけえな…
きゃっ…
いい加減に
しなさいっ
上の者に言いつけるわよ！


上の者ってなぁっ
無駄だろうな――
ククク
！――まさか
これを指示したのってギン――
ククク
『溜まってるなら今のうちに松本を使え』ってな
そんな・・・
ひっ
うくっ
ホラ口開けろよ歯ぁ立てたら殴るからな
こんな奴らから逃げるのなんて訳ないわ
でも


一体
何を考えているのっ
レロ…
そうそう
その調子
んっ
気持ち良
んなの
早く終わらせ
ぐぷっ
お
んんっ!!
レロォ
やっ…!


ホラホラ 自分だけ 感じてねえで
舌ももっと 使えって
んぐっ
駄目だわ…
ふっ
体中に 生温かい感触
んっ
あっ
あっ
私の身体まで 熱を帯びて…
あっ



このままじゃ
おっ
松本さんも本性
出てきたな
次は俺っ
早くして
素直な女は
好きだぜ
ちがっ 私はただっ
早く終わらせ…
ひっ…
いやっ
ホラ これ
欲しいんだよな？


ぞくっ
はっあっ!!
おーー
スムーズに
入ったなぁ・
ククク
ぬるっ
あ
あっ
ぱちゅ
ホラ
ホラ
いっや
ぱちゅ
ぱちゅ
あっ
ぱちゅっ
ぱちゅ
ずっ
ずっ

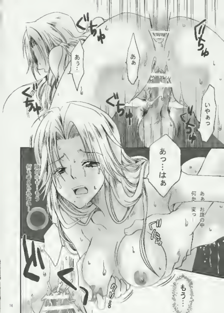

ひゃ…
ぬるぅ…
おっ ?やっぱ
これもイイー
ぱちゅ
はッ
はッ
ふっ
うぁ 何んかいっぱい
汁出てるぞ
はぁっ
ぐぱ…
ぐぱッ
あっ
うっ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぱちゅ



はぁ でっ出るっ
えっ やめっ
出すぞっ
うッ…
ドクンッ
ビュク ビュク
そらー そらっー
ひっ
あっ 俺もっ
はぁ
あうっ!
ビューーッ
おーー すげー量
ビュク
ドロォ…


次、誰だー？
俺――
ゲボッ
ビクッ
……っ
ビクッ
ビクッ
よっと・
ズルルルルっ
ズンッ
はっあ…！
どうだ？そろそろ普通じゃ物足りないだろ？
ハァ
え？
ぐいっ
こっち
おー―なるほど
やっやめっ
きゃあっ

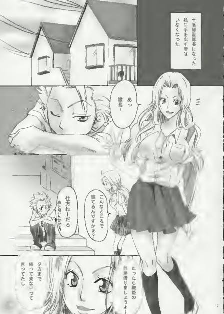

ひっ…いっ痛ー
あっ…
うおっ 締まる締まる！


ぐちゅ
ぐちゅ
あう…
あぁ
ぐちゅ
ぐちゅ
いやぁっ
ぐちゅ
あっ…はぁ
ああ お腹の中 何か 変っ…
頭の中も…もう 何も考えられない…
どくっ
もう…


あッ…
熱い ー
ビュク
どくどく
ポタ
ポタ
はぁはぁ
うわーこれじゃ
子供ができても
おかしくねーな
ありがとな
松本さん！
あー
スッキリしたぁ



またね～
ギン……
こんなことが
何度か続き
私は心身共に
朽ち果ててしまい
そうだった
その日までは
今日からお前は
十番隊の副隊長
隊長補佐として
よろしく頼む
ぎゅっ…
あったかい手


十番隊副隊長になった私に手を出す者はいなくなった
あっ隊長ー
こんなところで寝てるんですかぁ？
仕方ねーだろ
たったら織姫の部屋借りましょうよ～
夕方まで帰って来ないって言ってたし



そんな勝手にっ
疲れてるんでしょ? 大丈夫ですよ~ そんな事で怒るような子じゃないですから
そういう問題じゃ―
さぁ こっちです
ぐいぐいっ
い いいのか ?
だから~ いいんですよ 仮眠程度だし
さわ
さわ
なぁ 松本――

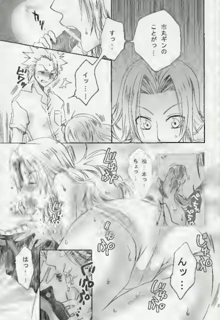


ビクッ
うつわ!
なっ
なんだ
お前はっ
ぷー
ったく
あんまりこっち
寄んなよ
え――?
もしかして隊長
照れてます?
私も疲れてるん
ですよ～
いいじゃ
ないですか
うれしー♥
私のこと意識して
くれてるなんてっ
おっ おいっ
!
照れることないじゃ
ないですかー
私と隊長の仲
!
わっ

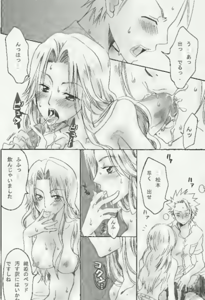

え
っ
本当にたって・・？
っっ
疲れてる
からかなっ
隊長
隊長が少しでも
私のこと　女として
ってくれるなら
びくっ


私じゃ駄目ですか？
なー何言ってんだ お前
冗談だろっ？
……ですよね
私なんかがおこがましいですよね
そ そういうことじゃ…
えっ
それじゃせめてこっちの処理だけでも♥
カチャ
カチャ
お おいっ
するっ…

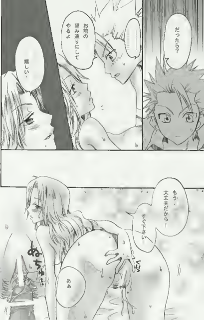

あッ
松本ーッ
あッくっ…
ぺちょっ
ふふッ
隊長の感じてる顔
すごく　イイです
ちゅぷっ
じゅっ
いつでも出して
いいですからね
はぁ
はぁ
松本・
お前っ・
くぷぷ…



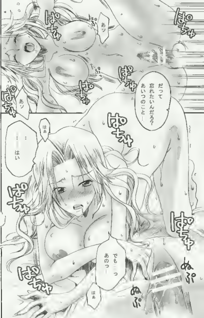
市丸ギンの
ことがっ…
すっ…
カッ
イッ…！
松…本っ…
ちょっ…
じゅぷ
んッ…
じゅぷ
はっ…！


う…あっ 出っ でるっ・
ンッ
んっはっ…
ビュク
ビュー
ハァ
…松本 早く 出せ
ハァ
ハァ
んふ…
コクン
ふふっ 飲んじゃいました
織姫のベッド 汚す訳にはいかない ですしね


カあ…
……っ
お前っ・
きゃ…？
ぐいっ
どういうつもりなんだ？
え……
俺にはお前が
市丸ギンのことを忘れようと躍起になっているようにみえるぞ
違うか？


だったら?
……
お前の
望み通りにして
やるよ
嬉しい・
もう・
大丈夫だから!
すぐ下さい
くりっ
ああ
ぬちゅ


あッ あ
フ・
ジュプッ
はぁッ
ジュプ
ジュプ
隊っ長・・
あぁ いきなりっ そんな
ジュプッ


ぱちゅ
あッ
ぷ
ぱちゅ
たぷっ
ぱちゅ
ぱちゅ
だって
忘れたいんだろ?
あいつのこと‥
あッ
ぱちゅ
ぱちゅ
はぁ
‥‥はい
ぱちゅ
ぬぷ
ぬぷ
でも‥っ
あのっ‥
はぁ
ぱちゅ


?
こっちの方が
いいのか？
だって 隊長の顔
見ていたいですから
!
ギュプル
ギュプ…
バッカ・
それじゃまるで・
ずっ
ずっ
んッ
隊っ 長・
あっ
ずっ
ずっ


ビクッ
あっあっ！
ビクッ
あーーっ
ハァ
ハァ
コポポ…
ヒク…
ねぇ隊長
ビュクッ
ビュルッ
私をこれからも
ずっと隊長のお側に
いさせて下さいね
ん？


そりゃ当分はそうなるだろうけど
…なんでだ?・
だって長期戦になりそうだし
ライバルもいるし…
はぁ…?
何が…?・
ウフv
私は…
素直に『好き』とか言ったり 甘えるなんて柄じゃないから
でもいつか…
想い人にあんなことまでして自分から遠ざけようとするなんて
あなたも変わった人ですね
いいねんこれで・
…もうその話は無しって言うたやろ



こんにちは。YU－RIです。
この度はお付き合い、有難うございました！
約5ヶ月振りの同人誌です　（汗）。
本当は乱菊×日番谷で軽めのショート漫画を描くはずだったのですが、1冊丸々乱菊でいこうと決めてから、内容変更　。
かなり男性向け要素が入りました（汗）。
乱菊とギンの絡みも大人っぽくて好きなんですが、日番谷隊長との凸凹カップルが更に萌えなんですよ！（笑）
そんな訳でうちの乱菊さんは隊長ラブです　。

相変わらず砕蜂も大好きなのでいつか描きたいです　！再登場希望　（><）

INFORMATION

● 『くりおね社』はYU－RI個人の成人向け中心サークルです。
●現在はワンピース、ブリーチを中心に他WJ系で活動しております。
●個人での通販は行っておりませんので、当サークルの発行物は当サークルの参加しているイベント（コミケ、関西の大型イベント等）あるいは、各同人誌委託書店（虎の穴、メロンブックス等）にて探してみてください。
●最新情報は当サークルのHPにてご覧下さい。



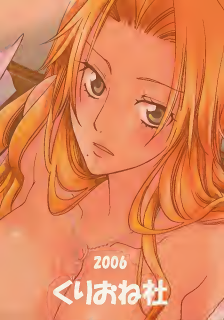


●黒蝶乱舞●

奥付

発行／くりおね社

発行日／２００６年６月４日


2006
くりおね社